

きの はるか
木野 遥香 さん (25)

活動先
(株) かまいし DMC

幼い頃から異文化間での交流に興味があり、学生時代にはアメリカ留学、ボリビア、ペルーなど、さまざまな場所へ旅行し、経験を日本と他の国を繋げるような仕事に携わりたいという思いから、外資系ホテルに就職、ホスピタリティを学ぶことができました。

協力隊になったきっかけは、釜石市に住んでいた友人のもとを訪れた際、自然の豊かさや海の幸の美味しさ、地元の人のおもてなしに魅了されたことでした。日本を訪れる海外の方々と話していく中で「ローカルな文化を体験したい」「ローカルな場所に行きたい」という声を多く聞き、私が魅力を感じた釜石市をより多くの人に発信し、訪れてもらえる機会を作りたいと思うようになりました。

温かく迎えていただいた皆さんに恩返しをできるよう、楽しみながら精一杯やらせていただければと思います。これからどうぞよろしくお願いします！

まつだ ともや
松田 知也 さん (25)

活動先
(一社) ゴジョる

大阪で個人事業主として企業の SNS プロモーションと、大学生向けのシェアハウス運営や地方ツアーとマルシェなどのイベント事業をしていました。

地域おこし協力隊になったきっかけは、地域文化を活かした観光づくりを生涯の仕事にしたいと考えていた時に、釜石市が持続可能な観光地域として日本で一番先進的に実践していることを知り、この取り組みに深く共感したためです。

釜石に来てまだ数日ですが、豊かな自然や文化、そして何よりも温かく迎えてくださる地域の皆さんの魅力に、すでに心を動かされています。今の私の目標は、「釜石市を日本で最も魅力的な地域の 1 つにすること」です。まだまだ知らないことばかりですが、これから皆さんにいろいろ教えていただきながら、一緒にこのまちをもっとおもしろくできたら嬉しいです。よろしくお願いします！

まげき すずか
曲木 鈴佳 さん (29)

活動先
(株) 三陸いりや水産

これまで、県内のカフェでバリスタとして勤務し、コーヒーを通じたお客様とのコミュニケーションを大切にしながら、店舗の運営や地域イベントへの参加を行ってきました。

地域おこし協力隊になったきっかけは、釜石市在住の友人がいることもあり、何度も足を運んでいる中で、自然豊かな環境や歴史、スポーツなど多彩な魅力に惹かれたことです。また地域の温かさと活気を感じ、移住を決意しました。

釜石市に移住し、右も左もわからない私を温かく迎え入れてくださった市民の皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。これからたくさんのご縁と交流の場を作っていきたいと思います。温かく見守って頂けたら幸いです。よろしくお願いします。

つだ よういち
津田 陽一 さん (63)

活動先
(株) パソナ東北創生

研修やコンサルティングを通じて、組織で働く人や経営する人の育成、組織の課題解決力向上に長らく携わってきました。

仕事で多くの地方を訪れるうちに、地方の活性化、大都市に頼らない自律的な経済力の確立がなければ、これからの日本は成り立たないという危機感を感じるようになりました。そんな時、釜石市のオープンシティ戦略を知り、目指す所に強く共感し、その実現のためのメンバーに加わりたいと思いました。

地域おこし協力隊にしては、やや高齢のシニア隊員です。それでも情熱と夢の大きさは負けないつもりです。私のこれまでの知見や経験が生きることなら全力で取り組み、学ばなければならぬことは全力で学びます。釜石市のことは何でも知りたいと思っていますので、姿を見かけたら気軽にお声がけください。よろしくお願いします。

ささかわ ゆき
佐々川 有妃 さん (29)

活動先
(一社) 釜石シーウェイブス

盛岡市で生まれ育ち、大学進学を機に関東へ上京。プロ野球に魅了されて、大学生時代は独立リーグで場内アナウンスやインタビュー、ボランティアを担当しました。その後、千葉ロッテマリーンズでイベント MC、横浜 DeNA ベイスターズのファームゲームで場内アナウンスと 10 年ほどスポーツ×エンターテインメントの世界に携わってきました。

地域おこし協力隊になったきっかけは、地元岩手で「プロスポーツ×エンターテインメント」の世界を体現したいと思っていたところ、釜石市役所の方と繋がる機会があり『ご縁』を感じて移住しました！

『ラグビーのまち釜石』をより身近に感じられるよう、釜石市とシーウェイブスの架け橋となりチームや釜石の魅力を発信していきます！よろしくお願いします！

釜石の未来をともに創る

右腕型地域おこし協力隊

「右腕型地域おこし協力隊」は、地域企業や団体が主体者となり、協力隊員が「右腕」として事業推進・事業開発に取り組み形の地域おこし協力隊プロジェクトです。隊員は、これまでの経験や専門性を活かして、地域課題や社会課題に向き合う企業の経営者と協働し、共に釜石の未来づくりを推進します。今回は、右腕型地域おこし協力隊として4月に着任した5人の隊員を紹介します。

